

平成22年度全国高等学校総合体育大会【美ら島沖縄総体2010】
 (第78回 日本高等学校選手権水泳競技大会)

水 球 競 技 速 報 用 紙

平成22年8月18日(第2日)

会場: プール

ゲーム

10

帽子の色	白	$\left\{ \begin{array}{ccc} 1 & - & 1 \\ 1 & - & 0 \\ 0 & - & 2 \\ 0 & - & 2 \\ \text{EX.} & & \\ - & & \\ - & & \\ \text{P.T.} & & \\ - & & \end{array} \right\}$	帽子の色
関西高等学校	2		鹿児島県立鹿児島南高等学校
天候:	晴れ		5
			審判1: 大川和二郎
			審判2: 岡 弘樹
戦評			

金沢市立工業を破って勢いに乗る関西と、九州の強豪鹿児島南との対戦。ともに守りを安定させ、攻撃のリズムをつくりたいところ。

1P ともにフローターを中心に攻撃を組み立てていく。鹿児島南は 坂上が最初から位置取りを、関西は 津崎、塙本がカットインからポストに入っていく。パワープレーやカウンターのチャンスがあるが、GKの好セーブやシュートミスで得点できずに試合が進む。関西はミドルシュートやフローターシュートで攻撃を繰り返すが、3:59、津崎がカットインからシュートを決め先行した。これに対し鹿児島南は青 坂上にボールを集めると、厳しいDFにあい得点につながらない。Q終了間際の0:15、ゴール前ルーズボールの競合いからパスを受けた青 井上がシュートを決め同点で終了。

2P 鹿児島南 坂上と関西 奋戦のマッチアップでは、スペースがあると青 坂上の体格がいき、シュートを打つ確率が上がるが、関西はゴール前をかため、坂上へのパスを許さない。チャンスをつくりたい関西は、6:18、白 稲村がカウンター攻撃を仕掛け、青 松下がたまらず引き戻して退水となった。関西のパワープレーヤーはパス回しが良く、ポストへパスが渡りシュートまでつながるが、GKの好セーブに合い得点できない。両チームともカウンター攻撃で局面の打開を図るが、決定的なシュートまでつながらず、ターンオーバーを繰り返した。1:2 5、白 塙本のフローターシュートシュートが決まり、関西の2-1リードで前半が終了した。

3P 関西DFが機能して、鹿児島南のパスが回らない。攻撃が単調となり形にならない。退水を誘発しても、パスミスでチャンスを潰していく。対する関西も攻め手を欠き、得点できない。攻撃の糸口をつかめない鹿児島南であったが、1:57、青 井上が個人技でミドルシュートを決め同点。さらに0:42、青 松下が退水を誘発。鹿児島南はタイムアウトを要求し、パワープレーヤーを仕掛けるが白GK兼信の好セーブに合い、チャンスは潰れたかに思われた。コーナースローとなった攻撃を0:11、青 井上が落ち着いてゴール右上にシュートを決め、2-3と鹿児島南が逆点して終了した。

4P どちらもゴール前を固めたDFで、相手の攻撃を許さない。カウンター攻撃も不発となる。早く追い付きたい関西は、4:55、津崎、4:13、吉本が退水を誘発し、パワープレーヤーで攻撃するが、いずれも得点につながらなかった。この試合、3回パワープレーヤーのチャンスを獲得し、確実にポストからのシュートにつなげた関西であったが、いずれもシュートをミスし得点できなかったことが悔やまれる。1:00、青 濱島に右サイドからカットインシュートで、終了間際には青 弥富にゴール前のノーマークから加点され、力尽きた。

鹿児島南の今後の活躍と、健闘を見せた岡山関西の国体での活躍を期待したい。